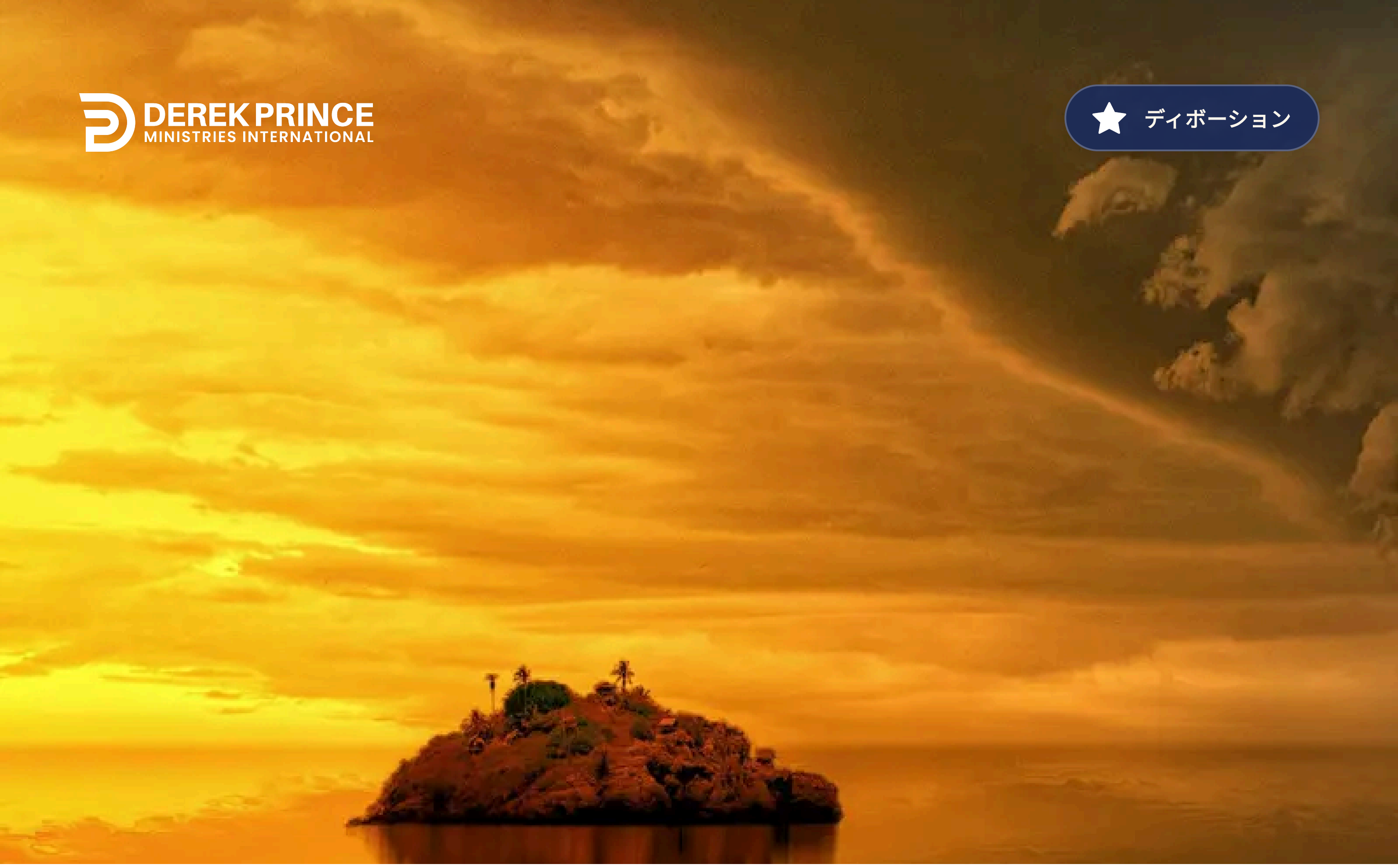

DEREK PRINCE
MINISTRIES INTERNATIONAL

ディボーション

# 主の決定

*イエスは私たちの罪深さをもって罪とされ、私たちが彼の義によって義とされるためです。*

日 107/365
Declaring God's Word
著者 デレク・プリンス

> しかし、彼［イエス］を砕いて病を負わせることは、主のみこころであった。（イザヤ５３：１０）

「みこころ」というのは、「思い、望み」という意味です。英語では、喜ばせる、満足させるという意味の「pleased」と訳している聖書訳も多くあります。しかし、この語のヘブル語の意味は、「主の決定、目的であった」です。例えば、イギリスで犯罪人は、裁判官から「女王陛下の喜び望むところにより」と言って判決を受け ます。女王がその犯罪者の拘留を喜ぶという意味ではなく、それが必要だと思った からです。この言い回しは、イギリスのエリザベス朝時代にまでさかのぼります。 ですから、聖書が「主のみこころであった」と言っている箇所は、父なる神が御子 を砕くことに喜びを感じた、望んだという意味ではなく、それが神の「決定、目 的」だったのです。神は、そうすると決めた、そうする必要があると判断したのです。

ヘブル語は非常に凝縮された言語であるため、他の言語に完全かつ正確に翻訳す ることは、ほぼ不可能です。このイザヤ書５３章１０節の最初の二行は、ヘブル語 では四つほどの語しかありません。日本語はヘブル語から忠実に翻訳されており、「砕いて病を負わせる」としています。病を負わせるは、ヘブル語では chalah と いう語で、ミカ書６章１３節にも出てきます。神は、反抗的で頑固なイスラエルに、「わたしも、あなたを打って痛めつけ［chalah］」と言っておられます。この「痛 めつけ」を、英語 NKJV 訳では「病にさせ」と訳しており、これが正しい文字通り の意味です。

感謝します、イエス様、あなたの十字架での働きに。私は宣言します、主はイエスを打ち、病を負わせたことで、イエスは私の罪深さによって罪とされ、私が彼の義によって義とされるためです。アーメン。

© 2008 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

**ディボーション ★**
原稿: WD-B097-107-JPN
最終更新日: 07 Oct 2026
ウェブサイト: Derekprince.com/ja/resources

